

令和 6 年度 モニタリングシート

事業名	福岡市科学館特定事業
事業所管課	こども未来局こども政策部こども健全育成課
PFI事業者	株式会社福岡サイエンス&クリエイティブ
構成企業 ●は代表企業	株式会社トータルメディア開発研究所(●)、TOPPAN株式会社、コニカミノルタプラネタリウム株式会社、株式会社NTTファシリティーズ 九州支店、株式会社匠建築研究所、宮川建設株式会社、日建建設株式会社、株式会社島田電気商会
協力企業	山本設備工業株式会社、株式会社福岡市民ホールサービス、株式会社西日本新聞社、株式会社NHKアート、株式会社NHKエデュケーショナル
事業期間(供用開始)	平成28年3月25日～令和14年9月30日(平成29年10月1日～)

業務内容		モニタリング結果		
維持管理業務	内装保守管理業務/建築設備保守管理業務/特殊機材・展示物等保守管理業務/什器・備品等保守管理業務/清掃業務/環境衛生管理業務/警備業務/業務用車両維持管理業務	業務実施内容の確認結果	要求水準の達成状況	良好
		・運営実施計画に基づき、各業務を計画通り実施されていることを確認した。		
運営業務	展示事業に関する業務/ドームシアター事業に関する業務/その他教育普及事業に関する業務/交流事業に関する業務/人材・ネットワーク形成事業に関する業務/調査研究事業に関する業務/科学館諸室貸出管理業務/舞台設備等保守管理業務/科学館主催事業の企画実施業務/企業出展ブース運営業務/その他管理業務/自主事業	業務実施内容の確認結果	要求水準の達成状況	良好
		・運営実施計画に基づき、各業務を計画通り実施されていることを確認した。 【特記事項】 ・利用者数目標80万人に対し、実績値874,873人と目標値と上回った。		
財務状況	財務状況の確認結果	財務状況に特段の問題はないことを確認した。		良好

所管課による評価
<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い年齢層に向けたイベントや講座等を実施し、利用者数は目標値を上回った。 ・すべての事業において要求水準以上の実施回数を達成し、利用者満足度も非常に高かった。 ・近隣の中学生との連携によるサイエンスカフェの企画を実施するほか、1日学習の参加者向けにタブレットを活用したアンケートを新たに開始するなど、積極的に事業を展開した。 ・今後も、より多く子どもたちが主体的に科学に関わる機会の創出に努めていただきたい。